



卒業・修了の時を迎え ～平成30年度に向けて～

校長 宮居 伝

日差しもまぶしさを増し、春の風が快い季節となりました。明日は、いよいよ卒業証書授与式です。6年生の子どもたちの巣立ちの時を迎えます。

この1年間、6年生の子どもたちは、能登川南小学校の最高学年として、また全校のリーダーとして活動するなかで、「さすが6年生」と誉められたり、「6年生だから、ここは頑張っ！」と叱咤激励されたり、いろいろな経験を積み重ねながら自分自身を鍛え、能登川南小学校を支えてきてくれました。

一生のなかで、かけがえのない小学校生活6年間、さまざまな経験を通して学んできたことは、中学校へ進学してからも、自己を高めていくうえで、大きな支えになることと思います。中学校でのますますの活躍を願っています。

また、在校生の子どもたちも、まもなく修了の時を迎えます。一日一日の進歩の様子は、はっきりとはわかりませんが、一学期間や一年間を通して振り返ってみると、子どもたちのはっきりとした成長のあとを感じることが出来ます。子どもたちの育ちの証です。子どもたち一人ひとりの頑張りに、大きな拍手を送りたいと思います。

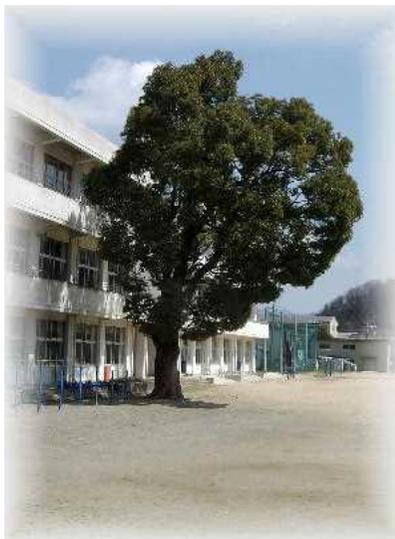
ところで、この一年間、日々の生活のなかで、一人ひとりの子どもにとって節目となる出来事、そして、大きな節目となる行事などを大切にし、このことが子どもたちにとって転機となってくれればと願い取組を進めて参りました。

そして、学校だより第13号でもお伝えいたしましたように、学校評価(保護者アンケート・子どもアンケート・教職員評価等)をもとに、この一年の振り返りを行いました。

保護者のみなさまからいただきました評価の集計結果(裏面)やご意見なども大切にしながら、右のことを、これまでの取組に加え、特に平成30年度の努力事項として進めていきたいと考えております。

なお、前号でも申し上げましたが、いただきましたご意見のなかには「なるほどと厳しく受けとめ考えていかなければならないもの」もあり、真摯に努力を積み重ねていきたいと考えております。また、学校の取組への励ましやエールを送っていただいたものも多くあり、たいへん心強く感じました。

お忙しいなかをアンケートにご回答いただきありがとうございます。今後とも、どうかよろしく願いいたします。



能登川南小学校のシンボル
「くすのき」

平成30年度に努力したいこと!

1 安全指導 -とりわけ緊急時における児童の下校体制の取組-

H29年度の指導は継続

- * 集団登校
- * 朝の登校指導
- * 学年別集団下校
- * 随時の登校班指導
- * 下校時の定期的な指導
 - 集団下校(月1回・水曜日)
 - 立哨指導(月2回程度)
 - ・ パークシティ横断歩道
 - ・ 猪子信号横断歩道



保護者のみなさまや地域のボランティアの方々などに、毎日、大変お世話になっております。また、過日の緊急事案発生時にも登下校の付き添いなど、多くのおみなさまにご協力をいただきました。

H30年度には

- 緊急時における児童の下校方法のひとつとして引き渡し訓練を行う方向で検討をします

近隣での不審者事案発生や災害等の緊急時には、保護者のみなさまに、お子様を、直接、引き渡す必要が出てくることも予想されます。

この際、混乱を最小限にとどめ、引き渡しを確実に行うためには、一定の手順を、保護者のみなさまと教職員とが共通理解しておくことが大切になってきます。

そこで今年度は、その引き渡しに向けての初歩の段階の訓練を実施することについて、検討を進め、実施できればと考えています。

具体的には、第5校時に学習参観を設定し、参観後に、引き渡し訓練(今年度は初歩的な内容)を行いたいと考えています。

* 実施日につきましては、今後、随時お伝えします『平成30年度年間学校行事予定』のなかでお知らせいたします。

2 情報モラル教育の推進 -専門家による指導と授業公開の取組-

H29年度の指導は継続

- * 日常的な指導(生活指導等)
- * 啓発チラシ等の配布 など



H30年度には

- ゲストティーチャー等の専門家による指導
 - * 3年・4年 … 1月 (年1回)
 - * 5年・6年 … 7月 1月 (年2回)

□ 情報モラル教育に関する授業の公開

- * ゲストティーチャー等の専門家による指導時に案内を出させていただきます。
- * 対象学年だけでなく全学年の保護者のみなさまに案内させていただきます。

お知らせ

平成32年度から新しい学習指導要領(平成29年3月公示)により指導を行います。これまでの期間(平成30・31年度)においても先行実施(特別の教科「道徳」など)や移行措置により学習を進めていきます。

とりわけ外国語(5・6年)・外国語活動(3・4年)については、今年度までより、指導内容が年間15単位時間増えることとなります。そこで、教育課程の検討を重ね、第3学年においては、授業時間数を、現在よりも週あたり1単位時間程度増やす方向で考えています。具体的なことにつきましては、新年度に入りましたらお知らせいたしますが、現在のところ、月曜日の6校時も授業を行う予定(毎週か月に何回かは検討中)です。